

[避難行動計画]

マイ・タイムライン作成シート

台風や大雨などは事前に進路や規模が予測できることから、接近時の計画をたてておくことで適切な避難行動に繋げることができます!!



確認すべき事 作成するにあたって	ハザードマップでチェック	家庭の状況のチェック	避難行動の検討		
	あなたの住んでいる地域は? <input type="checkbox"/> 洪水浸水想定区域 <input type="checkbox"/> 土砂災害警戒区域	避難に支援を必要とする人 (高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 警戒区域内である 洪水浸水想定・土砂災害想定 ペット: <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	いいえ はい いいえ	・建物が頑丈 ・マンション居住	はい いいえ

【注意事項】避難方法検討の目安です。浸水想定区域外でも浸水する場合や、想定される浸水深を上回る場合もあります。土砂災害警戒区域も同様です。屋内待機や垂直避難と判断した場合でも水平避難を想定した準備をしましょう。

マイ・タイムライン

警戒レベル		レベル1 	レベル2 	レベル3 高齢者等は避難 	レベル4 全員避難 	レベル5 崖崩れ・河川氾濫等
行政からの情報 等		<ul style="list-style-type: none"> ●自主避難など注意の呼びかけ ●高齢者等避難 ●氾濫警戒情報 大雨警報・洪水警報 等 ●避難指示 ●氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 等 ●緊急安全確保* ●大雨特別警報等 				
基本的事項 (全ての避難行動に共通する事項)		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 天気予報を確認 <input type="checkbox"/> 家の点検・補強 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品や備蓄品*の確認 ※停電に備えた懐中電灯や水など <input type="checkbox"/> 備蓄品等が水没しないように安全な場所に置く <input type="checkbox"/> 避難場所・開設状況の確認 (区HPや防災情報Eメール) 				
行動の目安 水平避難が必要な場合	行政が開設する避難場所	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難に支援を必要とする方 (避難に支援を必要とする方と同居している方を含む) <input type="checkbox"/> 家族やケアマネージャー等支援者を交えて避難手段やタイミング等の確認 <input type="checkbox"/> 知人、ペットホテル等の一時預け先への確認 <input type="checkbox"/> 避難手段、タイミング等の確認 <input type="checkbox"/> ペット用非常持ち出し袋、ケージの確認(なければ用意) 				
	ペットとともに避難する方	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 必要に応じて移動手段を検討 (ペットタクシー、車送迎等) <input type="checkbox"/> ペットをケージに入れて避難の準備 				
	浸水想定区域外の家族、親戚、ホテル等	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 避難をする相手先と連絡をとる、ホテルを予約する <input type="checkbox"/> 避難手段を確認 				

【車避難の注意点】
 令和元年の台風19号では、車で避難中に道路の冠水や崩落で亡くなったケースが多くありました。車を活用した避難や避難に支援を必要とする方の送迎については、早い段階で実施しましょう。
 ※行政が開設する避難場所への車の駐車は原則禁止となります。

**命の危険
直ちに安全確保**
命を守る最善の行動をとる
屋内の安全な場所への避難

わたしの計画

上記のチェック項目を参考に個人のタイムラインを記載しましょう!!

手順1: で該当するものを記載
 手順2: 以外で他に必要なものが
 あれば記載